



平成 19 年 7 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 広島銀行
代表者名 取締役頭取 角 廣 勲
(コード番号 8379 東証第 1 部)
問合せ先 総合企画部長 吉野 勇治
(TEL . 082 247 5151)

広島銀行とウツミ屋証券の共同出資による証券会社設立に関する基本合意について

株式会社広島銀行(取締役頭取 角廣勲)は、ウツミ屋証券株式会社(代表取締役社長 打海啓次、本社所在地:広島市中区、以下「ウツミ屋証券」といいます。)との間で、関係当局の認可等を前提に、ウツミ屋証券のリテール営業部門を承継した証券会社を設立し、共同で経営することについて、本日基本合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、地方銀行と地方証券会社が、共同出資により証券会社を設立するのは国内初となります。

記

1. 共同出資会社設立の趣旨・目的

(1) 地域のお客さまへの、最も便利な証券サービスの提供

広島銀行とウツミ屋証券の強固な営業基盤を活用し、西日本エリアのお客さまに、最も便利な証券サービスを提供できる、頼りがいのある金融グループをつくります。

(2) 両社の強みを活かした収益力の強化

広島銀行は、地域のお客さまに幅広く支持され、近年投資信託や年金保険などの金融商品の預り資産残高を増やしてきております。一方、ウツミ屋証券は、変化の激しい株式営業が主体であるにもかかわらず、長年のお客さま中心の営業姿勢と堅実経営が支持されて、強固な経営基盤を築いてきました。両社の経営資源を融合し、効率よく開花させることで収益力の高い証券会社を目指します。

(3) 新たな金融の枠組みを先取り

広島銀行とウツミ屋証券は、それぞれ地域金融機関として、129 年、58 年の歴史を持っていますが、貯蓄から投資への流れの中で、銀行と証券の垣根がより低くなる時代の金融の枠組みを先取りします。

2. 共同出資証券会社の概要

共同出資会社は、ウツミ屋証券のリテール営業部門を承継する証券会社とします

* 現ウツミ屋証券は、ディーリング部門を中心に存続します

共同出資会社の議決権は、両社ともに同数保有します

* 共同出資会社は、広島銀行の持分法適用関連会社となります

共同出資会社は、平成 20 年 1 月の営業開始を目指し、営業開始当初より安定的な収益を確保します

共同出資会社は、ウツミ屋証券の現在のシステムを使用します

3. 今後の予定

(1) 詳細な内容の検討

会社の商号、資本金額、役員、代表者、事業の承継方法等詳細な内容につきましては、今後両社で協議の上、決定します。

(2) 共同店舗の展開と株券預け入れニーズへの対応

地域のお客さまの利便性向上のため、共同出資会社と広島銀行とで共同店舗を検討します。また、平成 21 年 1 月(予定)の株券電子化に伴う上場株券のお預け入れニーズにも、金融グループとしてお応えしてまいります。

4. 業績への影響

本年度における、共同出資会社の当行連結業績への影響は軽微であり、業績予想の変更はございません。

< 本件に関するお問合せ先 >
株式会社広島銀行 総合企画部
担当部長 日下 智晴
. 082 - 504 - 3823

以 上

(参考資料)

ウツミ屋証券の概要

商号および代表者	ウツミ屋証券株式会社 代表取締役社長 打海 啓次																											
本社	広島市中区立町2番30号																											
設立	昭和24年5月10日																											
事業内容	証券業																											
資本金	24億5,639万5千円																											
決算期	3月31日(年1回)																											
加入取引所	東証、大証、ジャスダック、福証																											
会社沿革	昭和24年 5月 打海繁氏(現会長の父)が創業 6月 広島証券取引所正会員加入 昭和42年10月 備南、中国、小野、各証券の営業譲り受け 昭和43年 1月 芦品証券を吸収合併 昭和60年 4月 東京証券取引所正会員加入 昭和62年 4月 大阪証券取引所正会員加入 平成 9年11月 インターネット取引を開始 平成12年10月 コールセンター取引を開始 平成18年 2月 東京金融先物取引所加入 為替証拠金取引を開始																											
主要株主	ウツミ物産株式会社 13.4%、株式会社ウツミ屋総合サービス 9.4%、打海 啓次 5.5%、(広島銀行 4.2%)																											
事業所	広島県 12 (本店、福山、呉、尾道、東広島、三次他) 山口県 6 (岩国、徳山、防府、宇部、長門、萩) その他 4 (東京、岡山、浜田、別府)																											
主要財務指標	(単位:百万円) <table border="1"><thead><tr><th></th><th>平成18年 3月期</th><th>平成19年 3月期</th></tr></thead><tbody><tr><td>営業収益</td><td>10,003</td><td>7,312</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>5,144</td><td>2,666</td></tr><tr><td>経常利益</td><td>5,338</td><td>2,871</td></tr><tr><td>当期利益</td><td>3,246</td><td>1,572</td></tr><tr><td>総資産</td><td>60,820</td><td>55,474</td></tr><tr><td>純資産</td><td>31,128</td><td>31,263</td></tr><tr><td>自己資本規制比率</td><td>1,013.6%</td><td>1,026.3%</td></tr><tr><td>預り資産残高</td><td>615,171</td><td>614,080</td></tr></tbody></table>		平成18年 3月期	平成19年 3月期	営業収益	10,003	7,312	営業利益	5,144	2,666	経常利益	5,338	2,871	当期利益	3,246	1,572	総資産	60,820	55,474	純資産	31,128	31,263	自己資本規制比率	1,013.6%	1,026.3%	預り資産残高	615,171	614,080
	平成18年 3月期	平成19年 3月期																										
営業収益	10,003	7,312																										
営業利益	5,144	2,666																										
経常利益	5,338	2,871																										
当期利益	3,246	1,572																										
総資産	60,820	55,474																										
純資産	31,128	31,263																										
自己資本規制比率	1,013.6%	1,026.3%																										
預り資産残高	615,171	614,080																										

以上